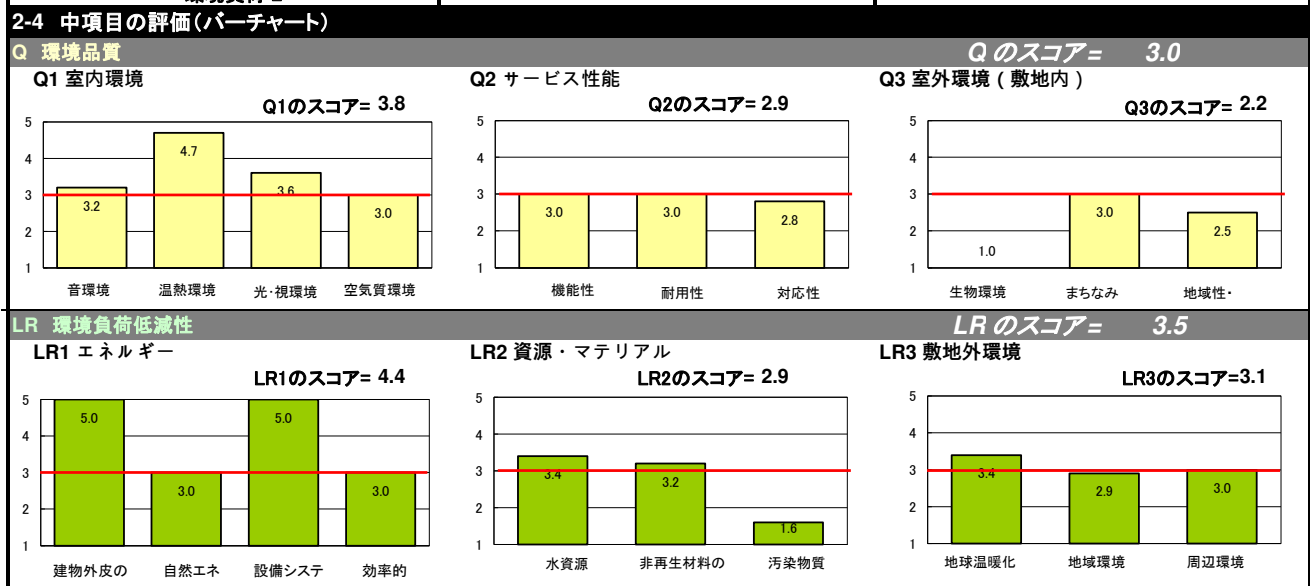
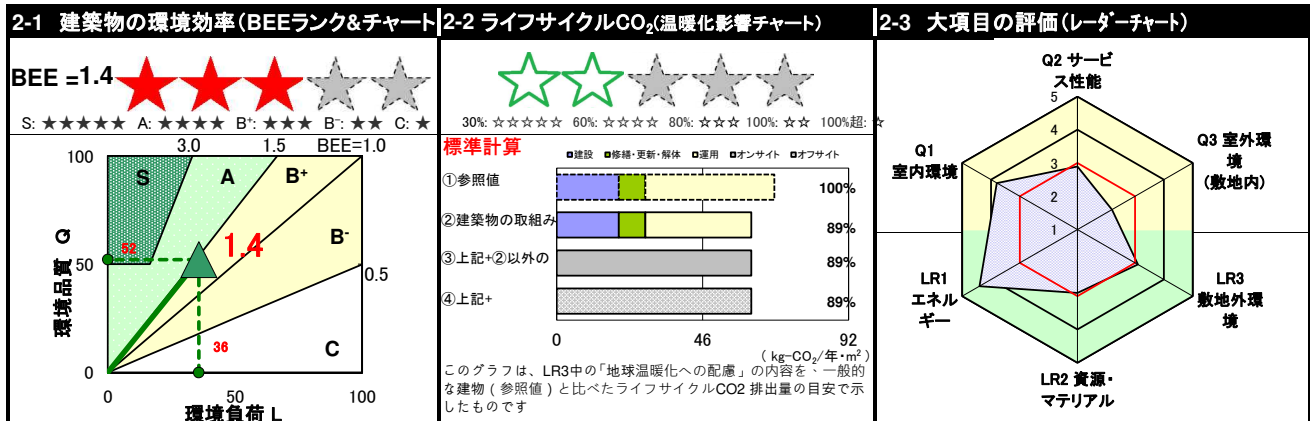


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アルファスマート明石魚住	階数	地上10F
建設地	明石市魚住町清水字猫谷40番1・40	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、法22条	平均居住人員	263 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年2月 予定	評価の実施日	2024年6月26日
敷地面積	3,980 m ²	作成者	御手洗 孝幸
建築面積	808 m ²	確認日	2024年6月27日
延床面積	5,244 m ²	確認者	出嶋 大二郎



3 設計上の配慮事項		
総合	できる限り建築物を南側に配置し、北側敷地への影響を配慮した。	その他 型枠をできる限り転用できるよう、簡単なグリッドの計画とした。
Q1 室内環境	住戸南側の窓をできる限り大きくすることにより自然換気を十分に行え、また日中はリビングが明るく照明を必要としないよう配慮した。	Q3 室外環境 (敷地内) 付近への砂埃などを軽減するため、できる限り舗装を行うよう配慮した。
LR1 エネルギー	共用空調機においてはエネルギー効率の高いものを採用した。	LR3 敷地外環境 特になし。
Q2 サービス性能	エントランスの床・壁に大判タイルを使用し、清掃しやすくなるよう配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	特になし。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される